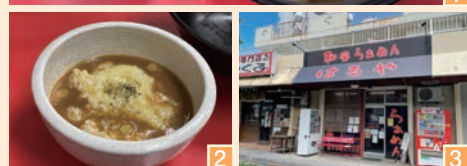
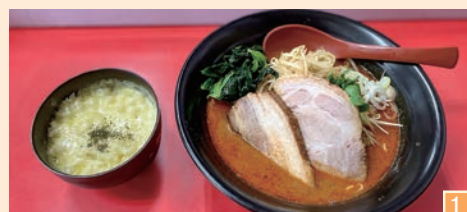


松田さんの うらそえ おすすめスポット

【和風らめん はるや】

美術館前バス停を降りて目の前にある「和風らめんはるや」は、魚介の旨味がクセになるシンプルな醤油、味噌ラーメンなどに加えて、期間限定メニューも数多く提供しており、何度通っても飽きないと評判のラーメン店です。



1 マイルドな辛さと、ゴマの風味豊かな辛胡麻味噌ラーメン
2 ラーメンのシメにチーズおいめしを入れるとチーズがとろけるリゾット風に3 美術館前バス停徒歩10秒

最後のシメで試してほしいのは「チーズおいめし」

特にこし！



海老香油つけ麺▶750円
(+チーズおいめし60円)

店舗情報

- 住所／浦添市仲間1-5-3
- 電話／☎ (879) 6460
- 営業時間／午前11時30分～午後2時
午後6時～午後8時30分
- 定休日／木・金曜日

※臨時休業・営業時間変更は、SNS (twitter・Facebook) でお知らせします。



和風らめん はるや
◀公式Facebook

“うらそえWORKER” 募集しています！

あなたの周りのうらそえWORKERを募集中です。自薦・他薦は問いません。メールまたはハガキに氏名、年齢、職場名、連絡先、PRポイントを記入の上、国際交流課広報広聴係までお送りください。

【送付先】
〒901-2501 浦添市安波茶1-1-1
浦添市役所 国際交流課
E-mail:kouhou@city.urasoe.lg.jp

▼応募フォーム



1 クリニックを支える看護師と保育士 2 病気のお子さんを安心して預けることができます
3 小道具を使って子どもの不安を和らげる松田さん



ありんクリニック
小児科
◀詳しくはこちら



仕事もプライベートも含めた、人生楽しむ秘訣！

松田さんに 3つの質問

Q1
A

休みの日は何をしていますか？

家族と過ごしています。子どもは女の子が2人います。下の子とバイクで遠出をしたり、映画を見に行ったりします。子どもたちは、医者になりたいと言いますが、勉強ばかりせず、たくさん遊んでほしいです。自由に好きなことをしている子どもたちの笑顔が私の元気の源です。



Q2
A

家ではどんなお父さんですか？

基本的に怒らないです。私自身「やりたくないことを押し付けられるのが嫌だ」と思って育ったので、子どもが何かをやって怒るということは、ほとんどありません。

Q3
A

趣味は何ですか？

ジョギングです。健康維持のために時間があれば7～8km程走っています。汗かきだからか、マラソン大会に出場すると5kgくらい痩せます。



うらそえ WORKER 浦添で働く人

vol.10 「医師」

ありんクリニック小児科 院長
まつ だ たけ ひろ

松田 竹広さん(46歳)

ユーマアと温かな診療で、
地域を元気にするために寄り添う医師。

小児科医になったきっかけは？

小さい頃はウーマクーで活発な子どもだったのでケガが絶えず、よく病院にお世話になりました。幼少期は人と話すことが苦手な私でしたが、人と接することは好きでした。元々子どもが好きで、当時流行っていたテレビの影響もあり、始めは学校の先生になりたいと考えていました。やがて人と人の結びつきがある仕事がしたいと思うようになり、医学部に入れば選択の幅が広がると信じて、学校の先生と同じく興味があった医者になろうと決意しました。手先は器用な方だと思いますが、手術をするよりも、未来を創る子どもにたくさん関わりたいたいと思い、小児科を選びました。

また、浦添市に開業したきっかけは、知人から「浦添は小児科が少ないのでやってくれないか」と勧められ、生まれ育った浦添に何か貢献できればと思い、今年9月にクリニックを開業しました。クリニック内では病児保育も扱っており、子どもが病気になるってしまっただけでも仕事を休めない親御さんたちのお役に立てればと思っています。

仕事の様子を教えてください。

以前働いていた病院では小児がんや白血病などの子ども、未熟児室にいる小さな子どもたちを診てきました。未熟児

室では、生まれたばかりの赤ちゃんが回復して元気になり、退院時に赤ちゃんをお母さんが喜んで抱っこして帰っていく姿を見るのが嬉しくて、これが医者の醍醐味だと感じました。
仕事では患者さんが助かる時もあれば、そうでない時もあります。普段は私と口喧嘩をしていた末期がんの子どもの「先生ありがとう」と言った穏やかな表情が心に残っています。

これから挑戦してみたいことは何ですか？

沖縄は小児がんの子を受け入れる在宅施設がほとんど無く、最期まで家に帰れずに病院で亡くなる子がいます。どうかそのような子のための在宅施設や、将来は子どもだけでなく、両親や祖父母と一緒に診療できるようなファミリー診療がしたいと思っています。子どもが元気になれば、親、家族全体、そして地域が元気になると考えています。

これから医師を目指す人へ。

やる気と情熱があればできます。何回浪人しても、やりたい思いがあるなら挑戦し続けた方がいいです。患者さんのために一生懸命働く、「ありがとう」の言葉と子どもたちの素直な笑顔をいただける、とても素晴らしいお仕事です！